

最高峰の滑り続々と



2016 FIS フリースタイルスキーワールドカップ 秋田たざわ湖大会開催



急斜面の跳躍に9500人が大歓声

「2016 FIS フリースタイル スキーワールドカップ 秋田たざわ湖大会 Supported by TDK」が2月27日・28日の両日、たざわ湖スキー場で開催されました。昨年に続き2回目の開催となった今回のワールドカップ。初日はモーグル競技、2日目はデュアルモーグル競技が行われ、競技会場の黒森山モーグルコースに、世界で活躍する選手の滑りを見ようと、両日合わせて約9,500人の観客が詰めかけました。黒森山モーグルコースは全長240m、平均斜度26度、最大斜度29.5度。途中2か所にジャンプ台が設置された難コース。選手たちはコブが連なる急斜面を滑り、ジャンプ台でエアを繰り出しました。13か国から70人を超す選手が参加した今大会。海外選手たちの迫力の滑りや、地元日本での大会開催に奮闘した日本選手の活躍に、大きな声援が響いていました。



世界トップレベルの選手たちのエアの競演は圧倒的な迫力(上)。両日ともに会場には多くの観客が詰めかけ、世界の滑りに大歓声が沸きました(右)。

日本勢の最高は4位

初日のモーグル競技は、男子では、ブラッドリー・ウィルソン選手(アメリカ)が今季初勝利を挙げて優勝。日本勢では、原大智選手(シヨックス)の4位が最高となりました。女子では、ペリーヌ・ラフォン選手(フランス)が念願の初優勝を果たしました。日本勢では、伊藤みき選手(北野建設)の11位が最高となりました。2日目のデュアルモーグル競技は、男子では、ミカエル・キングズベリー選手(カナダ)が今季4勝目を挙げて優勝し、5連覇を達成。女子では、デボラ・スカンツィオ選手(スイス)がW杯で初優勝を飾りました。日本勢では、男子の原大智選手が16人による決勝トーナメントに進みましたが、1回戦で敗れて10位に。女子もベスト16止まりで、伊藤さつき選手(立命館大4年)が10位、伊藤みき選手は15位、住吉輝紗良選手(北海道・倶知安高1年)は16位となりました。



①新設の審判棟は、審判員や関係者に大好評。②デュアルモーグル男子で、金メダルを獲得したミカエル・キングズベリー選手。③デュアルモーグル女子の上位3選手の表彰シーン。④初日、日本勢最高の4位となった原大智選手。⑤大会の模様をFMラジオで生中継する今大会のアンバサダー・上村愛子さん(右)。⑥会場では地元の屋台も多数出店で活気にあふれました。⑦秋田県の新PRキャラクター「んだっチ」は、子どもたちに大人気。⑧空高く舞う一流選手のエアに、観衆からは大きな歓声が響き渡りました。

大会結果(敬称略)

1日目モーグル競技
【男子】1 ブラッドリー・ウィルソン(アメリカ) 2 ミカエル・キングズベリー(カナダ) 3 ベンジャマン・キャベ(フランス) 4 原大智(シヨックス) 18 藤本豪心(天保山学院高) 19 四方元幾(愛知工大) 28 杉本幸祐(松本大) 31 渡辺天晴(天保山学院高) 34 吉川空(Gas One) 37 藤本豪心(天保山学院高)
【女子】1 ペリーヌ・ラフォン(フランス) 2 C・デュフォー(スイス) 3 オードリー・ロビニエ(カナダ) 11 伊藤みき(北野建設) 14 岩本瞳子(ヤマホールディングス) 19 富高日向子(白馬ウ) 20 伊藤さつき(立命大) 23 住吉輝紗良(北海道・倶知安高) 24 畑田明香(早大)

2日目デュアルモーグル競技
【男子】1 ミカエル・キングズベリー(カナダ) 2 トーマス・ラウリー(アメリカ) 3 ベンジャマン・キャベ(フランス) 10 原大智(シヨックス) 24 四方元幾(愛知工大) 28 杉本幸祐(松本大) 35 渡辺天晴(天保山学院高) 36 吉川空(Gas One) 37 藤本豪心(天保山学院高)
【女子】1 デボラ・スカンツィオ(スイス) 2 オードリー・ロビニエ(カナダ) 3 C・デュフォー(スイス) 10 伊藤さつき(立命大) 15 伊藤みき(北野建設) 16 住吉輝紗良(北海道・倶知安高) 22 畑田明香(早大) 25 富高日向子(白馬ウ)

